

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                       |    |             |
|----------------|-----------------------|----|-------------|
| ○事業所名          | 福岡市立心身障がい福祉センター びよびよ園 |    |             |
| ○保護者評価実施期間     | 令和6年12月1日             |    | ～ 令和7年1月31日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                | 61 | (回答者数) 36   |
| ○従業者評価実施期間     | 令和6年12月1日             |    | ～ 令和7年1月31日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                | 9  | (回答者数) 9    |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和7年2月17日             |    |             |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること      | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等  |
|---|---|---|---|
| 1 | 障がいへの対応だけでなく、1, 2歳児という子どもの特性も踏まえた子育て支援を実施していること | <ul style="list-style-type: none"> <li>・まだ情動コントロールが未熟な1,2歳児への基本的支援として、お子さんの好きなこと、得意なこと探しに力点を置き、家庭での子育てに活用できるよう努めている。</li> <li>・環境調整、視覚的アプローチ、スモールステップで褒める支援を基本的スタンスとして位置づけ、実践している。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門性を深めるために、ティーチャーズトレーニングを受講している。講師も当部門職員が行い、知識のアウトプット強化も図っている。</li> </ul> |
| 2 | 親子通園に特化した通園部門であること                              | 支援者の視点で、お子さんの小さな成長や変化を見逃さず保護者へ伝え、子育ての喜びを実感していただけるよう努めている。   | 保護者のエンパワメント向上を目的としたペアトレ、親族にも広く児の理解に繋がるきっかけを作る目的で設けた家族参観週間を設けている。  |
| 3 |   |   |   |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|--|--|---|
| 1 | クラス運営の視点強化                                 | 毎月徐々に増える在籍数に合わせて各活動時間を調整することを心掛けているが、その日の出席人数等にも左右され、最適解が見出しにくい。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な範囲で保護者にもクラス運営を手伝ってもらっている(机の出し入れ、給食後の食器の片づけ等)。</li> <li>・活動と活動の間(トイレタイム後、全員が集まるまでの間等)の時間の過ごし方を検討する</li> </ul> |
| 2 |  |  |   |
| 3 |  |  |   |